

森も人も地域も笑顔になれる モリスマイルプロジェクト

Mori Smile



里守隊（ごともりたい）
里山林を守りたい・・・

森の木を愛し
風を愛し
友を愛す。

そんな木こり集団です



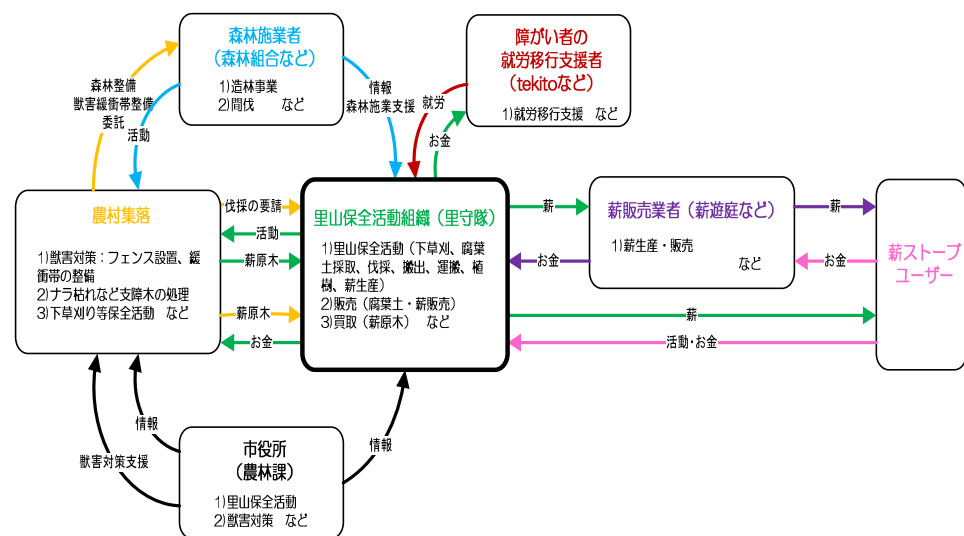
持続可能な薪炭林再生の東近江モデルづくり

里守隊

はじめに

2012年度に滋賀県東近江市の「NPO法人愛のまちエコ倶楽部」で山の再生プロジェクトを担当する「里守隊」が「森も人も地域も笑顔になれるモリスマイルプロジェクト(以下「モリスマイルPJ」という。)」を実施しました。

モリスマイルPJは、かつて周辺集落の住民だけで維持・利用されてきた雑木林を、「里守隊」が中心となって、地域の様々な人・組織をつなぐ活動を行うことにより、市民協働で長期的に利用できるしくみ(薪炭林再生の東近江モデル)を構築し地域の薪炭林として、森も人も地域も笑顔になれるそんな未来の礎を築くことを目的としています。



薪炭林再生の東近江モデル



プロジェクトの概要

1. 伐採・搬出・運搬・薪割作業(10~1月第3日曜日)

獣害、ナラ枯れなどで整備が必要な里山で、10~12月の第3日曜日に里山保全活動(伐採・搬出・運搬など)を行い、1月20日に運び出した木を薪にしました。



2. 里山の環境学習(10~1月第3日曜日)

1の定例活動の際に、専門家を招聘し参加者に対して里山の環境学習を行いました。



3. 地域企業と連携した薪原木の運搬(10・11月)

10月、11月の活動で運搬しきれなかった薪原木を、地域企業(薪遊庭)と連携して運搬しました。



4. 就労移行支援者と連携した薪生産(1月の7日間)

障がい者の就労移行支援を行う働き・暮らし応援センター“Tekito-”と連携して、1月の活動で割りきれなかった薪原木の薪割で就労移行支援を行いました。



5. 薪炭林再生のしくみづくりの検討会(2月15日)

事業の参加組織の代表を招き、事業の成果報告と薪炭林再生のしくみづくりについて検討会を開催しました。



10月21日(日)

場 所:永源寺地区(市原)

内 容:伐採・搬出・運搬

参加者:48名(うち学生33名)

成 果:伐採:3t

搬出:7t

運搬:2t



まずは永源寺町森林組合の落部さんより森林整備の方法について学習。



落部さんの指導で、伐採初挑戦の隊員！



伐採木の枝切り。のこぎり班大活躍！



切り落とした枝は一定方向に揃えておきました。棚積みと言います。



薪原木を皆で運び出しました。「ワッショイ、ワッショイ」



斜面下まで運び出したら、そこからは林内作業車で搬出。



林内作業車からトラックへ薪原木を積み込みました。

11月18日(日)

場 所:八日市地区(尻無)

内 容:伐採・搬出・運搬

参加者:35名(うち学生26名)

成 果:伐採・搬出:3t

運搬:1.5t



切り下ろした枝の処理はお手のモノ！すぐに片付きます。



この急傾斜地、見上げただけで思わず、「うええ〜……」



林内作業車で大きな伐採木を引っ張りだしました。



JTの助成金で購入した林内作業車、大活躍！



JTさんも参加してくださいました。



伐採木が完全に道をふさいでしまいました！



大急ぎで、引っ張って処理しました。

12月21日(日)

場 所: 愛東地区

(オオコバの森)

内 容: 伐採・搬出・運搬

参加者: 19名

成 果: 伐採: 1.6t

搬出: 1.6t



3か月ぶりにホームグラウンドでの活動でした。



まずはナラ枯れ木の伐採。



枝切り。



林内作業車で薪原木を搬出。



今日は枝も搬出。



搬出枝はチップパーでチップにして畑の肥料に。



かまどでの昼食。

1月20日(日)

場 所: 愛東地区(薪遊庭)

内 容: 薪割

参加者: 25名(うち学生5名)

成 果: 薪割3t



薪生産販売業者(薪遊庭)での薪割作業！



まずは、薪原木を45cmずつに玉切。



薪割機で薪割。



斧で薪割。



割った薪はベルトコンベヤーで円筒形の筒の中へ？



筒を抜いてネットで巻きました。これで来年の冬まで乾燥。



集合写真 ハイポーズ。

就労移行支援

場 所:愛東区(薪遊庭)

内 容:薪割による障がい者の

就労就労移行支援

参加者:就労移行支援者

3名×7日

ジョブコーチ1名×7日

成 果:薪割 8.6t



3名力を合わせて薪割。この連携作業がコミュニケーション力を高めません。



まずはチェーンソーで玉切。



玉切された薪原木。



薪割。



ひたすら薪割。



外での体を動かす作業を利用者さんに大人気。



割った薪はこのようにきれいに積んでおきます。

里山環境学習

10月 森林施業について

永源寺町森林組合 落部

11月 森林の現状について

湖東地域材循環システム

協議会kikito 山口

12月 里山と獣害について

東近江市農林水産課

小泉

1月 薪の魅力について

薪遊庭 村山

参加者:137名



11月の様子



10月講師:落部さん



11月講師:山口さん



12月講師:小泉さん



1月講師:村山さん



12月の様子



1月の様子

プロジェクトの波及効果

1. 里山の適正管理と保全効果

モリスマイルPJにより検討されたしくみや事業の経過の広報(愛のまちエコ倶楽部のHPなど)により、他の類似の荒廃里山の保全活動の礎になればと期待しています。



2. 薪炭林機能の再生効果

モリスマイルPJにより3カ所で里山保全活動を行い、11.6tの薪原木を搬出、薪として活用できました。



3. 温室効果ガス排出量の削減効果

モリスマイルPJにより生産された薪利用により、温室効果ガス排出量(灯油換算2.53kg-CO2/l)の削減ができます。



4. 環境教育効果

モリスマイルPJを通して延べ137人が里山環境学習を受講しました。



5. 障がい者の就労移行支援の効果

モリスマイルPJにおける薪割により、延べ21人の障がい者の就労移行支援ができました。



薪炭林再生のしくみづくりの検討会

事業の参加組織の代表を招き、事業の成果報告と薪炭林再生のしくみづくりについて検討会を開催しました。

それぞれの立場で、薪炭林再生の東近江モデルを発展させるための意見が述べられました。キーワードは、連携、学習、情報、資金でした。

(日 時)2013.2.15. 18:00~19:00

(場 所)あいとうエコプラザ菜の花館

(メンバー)

永源寺町森林組合 落部

湖東地域材循環システム協議会kikito 山口

東近江市農林水産課 小泉

働き・暮らし応援センター“Tekito-” 野々村

IVUSA(国際学生ボランティア協会)滋賀クラブ 6名

里守隊参加者 安川



おわりに

モリスマイルPJで11.6tの薪原木を伐採・搬出・運搬・薪割をして、約9tの薪が生産できました。これを薪販売業者に販売して27万円(9t×30円/kg)の収入になる予定で、これを原資に来年度より継続して事業を展開していきます。

さらに、市内の里山保全を行っている(今後行う)市民団体に、本事業で検討した地域の様々な人・組織をつなぐ活動を行うことにより、地域の薪炭林として、市民協働で長期的に利用できるしくみ(薪炭林再生の東近江モデル)を、里守隊が伝承して、市全体の活動として行きたい。

発行 NPO法人愛のまちエコ倶楽部(里守隊)

編集 株式会社 農楽

協力 薪遊庭

発行日 2013.3.20